



各地で注目

花開く“地域商社”

地域を売り込む司令塔

2018年が幕を開けた。高齢化や過疎化、経済の縮小など、さまざまな課題は依然として農村に影を落とす。それを払いつけ、地方創生のアクセルを踏み込んでいくには、地域が自らの資源をどう生かすかが鍵を握る。

そんな中、地域産品を盛り起こし、生産者に代わって販路を開拓する「地域商社」の取り組みが花開き始めた。地域を軸に売り込む司令塔として、各地で注目を集めている。



道の駅からブランド発信 栃木宇都宮市 関ファーマーズフオレスト

宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅

栃木県宇都宮市に、距離1400m以内を走る「関ファーマーズフオレスト」が、地域産品を盛り起こす司令塔として注目を集めている。関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。

関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。

関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。



関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。

関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。

「地産地消」の推進や生産者の収入向上、地域の活性化を図る。関ファーマーズフオレストは、宇都宮市と周辺の農産物産地を結ぶ道の駅として、各地で注目を集めている。

(発行所)

第3036号



全国農業新聞

2018年(平成30年)

1月1日 月曜日

月4回金曜日出刊

農地を活かし 担い手を応援する
農業委員会ネットワーク機構

発行所 全国農業会議所

〒102-0004 東京都千代田区二番町4-5-5

中央刊行部専任担当 電話 03-6510-1130

©全国農業会議所2018

ホームページ <http://www.nan-n.com>

お申し込み、お近くの農業委員会へどうぞ